

關西大學 中國文學會紀要 第18號（平成9年3月）抜刷

清 国 英 語 事 始

内 田 慶 市

清国英語事始

内 田 慶 市

0. はじめに

「言語」は人間の「表現」の一つであり、「対象-認識-表現」という過程的な構造をもっている。またその背景にはその民族の思惟・文化があり、「言語」はそれらを反映したものであるということも出来る。このような言語観に立った場合、言語を人間から遊離した「実体」としてとらえた言語研究、すなわち、意味・内容よりも形式や機能を重視する文法研究（変形文法なども形式主義のアンチテーゼとして現れたかのように見えるが実際は、形式主義の変形にすぎない）や、「言語道具説」などは批判の対象とされることになる。「言語」が道具箱から道具のように語彙や文法を取り出してきて利用するというのは、あくまでも「比喩」であり、話し手や書き手、つまり「人間」や「場」を抜きには言語は存在しないのである。

出だしからいきなり大上段に振りかぶってしまったが、語彙研究においても、現象としての語彙だけをながめていては不十分であり、特に新語が生成、発展する過程には、その裏に実は「人間」が存在するのである。新しい事物や「彼の国」の語彙と向き合って、「此の国」の語彙を生み出す「生みの苦しみ」がそこにはあったはずである。「西学東漸」とはまさにそういうものであったというのが私の基本的な立場である。

さて、近代中国、とりわけアヘン戦争以後の開国以来、ヨーロッパの近代科学・文化は、実際の事物以外に、多くは彼の国の言語を通して受容された。そして、彼の国の言語を代表するものは、この時代にあっても「英

語」であったのである。(もちろん「西学東漸」のもう一つの流れとして、ヨーロッパ発-日本経由-中国行きという道筋があり、そこでは「東語」つまり日本語が浮上してくる)

開国以来、「中国人は英語をどのように学んできたか」ということ、すなわち「近代中国英学史」の研究はこれまであまり行われてはいないが、近代中国語彙史研究との関わりでも極めて重要なことからである。

本稿では、その手始めとして、開国以来中国で出版された主な英語学習書をいくつか取り上げ、その内容、またそこに含まれる語彙の問題について若干言及してみたいと思う。

1. 『華英通用雑話 (Chinese and English Vocabulary) 上巻』

1-1 著者

本書の著者は Robert Thom (羅伯聃 1807-1846)、ほかでもなく漢訳イソップ『意拾喩言』(1840)を著したその人である。

1-2 成書時期

巻末の著者の英文の識語(その内容は「中国の活字工が英文字を刻むのは初めてであり、判読し難いものや誤りもあるがご勘弁願いたい」といったもの)の最後に以下のようにある。

Canton 10th August 1843

従って本書の成立は1843年前後ということになる。Thomは『近代来華外国人名辞典』(1981)の記載によれば「1840年に来華。1840年に英国領事館に入り、アモイ、舟山、鎮海、広東などで通訳にあたった後、1841年10月から1842年まで鎮海民政長官、1843年10月に英国駐寧波初代領事に就任した。」とあるから、本書は寧波領事就任直前に広東で作られたものであろう¹⁾。

なお、本書は高杉晋作等の文久二年上海行の際に入手した書籍にも含まれており（内田1996参照）、さらには『日本英語學書志』（1931）によれば、『漢英通用雜話』として萬延元年（1860）に日本でも復刻されているようである（同書155p）²⁾。

1-3 成書理由

本書が作られた理由は以下の通りである。

余寓粵東多年，頗通漢語，然計漢人暢曉英語者，不過洋務中百十人而已，此外南北各省竟無一人能略知者，未免有意難通，殊覺束手，茲蒙大皇帝准予各處港口通商貿易，仰見聖明天子德孚四海，溥育群生，遐邇八荒中外如一，咸黎頌此生成，函當求通言語，將見懋遷日盛，物阜民豐，彼此相交，情投意合，此非言語不通，所可得而致也，余故選其貿易中必須之句，譯出漢字英語，纂成書本，使學者有所頭緒，乃能用心，不至謬之無路也，且自生民以來，士農商賈亦必各有所專，當此盛朝之世，生齒日蕃，雖至微，糊口之務，莫不爭先恐後，茲者大開方便乃數百年來第一機會也，尙容遲延觀望乎，惟智者不肯坐失其時，余願服商賈之業者，尙爭先學成英語，早登利路，陶朱可致，猗頤能期，書雖至微，未嘗不爲貿易中之一大助云爾，是爲序 <序>

つまり、開国以来、通商貿易が盛んになったが、中国人の中で英語に通曉する人の数は少なく、交流（物的および感情の両面）に不都合が生じている。まさに今はそれを打開する絶好の機会であり、特に商売に携わる人は英語を習得すべきである。そのための手がかりとなるものとして、貿易用語の中から必要な語句を選んで、「漢字英語」（つまり、英語の音を漢字で表わす）に訳したものを一冊の本に纏めたというのである。

1-4 本書の体裁

序、「英文字頭分類総目」（表）、凡例、本文からなり、本文は「生意数目

門]「日常口頭語」の2つの部分からなる語彙、会話集である。語彙の明確な分類はなされていないが、一応、同じ範疇のものをまとめて挙げてある。

1-5 発音表記

本書の特徴の一つは、英語の発音を漢字で表していることであり、しかもそれが「切」と「合」と命名された「反切」を利用するなど体系的、科学的なものであるという点にある。また「清文」も利用している。さらにその漢字音は、以下のように、いわゆる「正音」を採用したとある。

此書皆以正音所造，無論外省外府，凡欲研求此書者，務要從正音讀之，方得其要旨，如以鄉談音韻讀之，恐差之毫厘，失之千里，其話斷難得其正，學者務要宜用心細辨可也 <誦讀華英通用 凡例>

1-5-1 <切>と<合>

<切>とは何かについては次のように説明されている。

其用法，將首字之頭韻，次字之尾韻二字，切成一聲，與漢文滿文無異

まさに、「反切」そのものであるが、たとえば以下のようになる。

因→N, n

乃因 nine

非因 fin, fine

的因 tin

回因 when

阿因 an, on

郭因 gone

兒→R, r

阿兒 are, or
 弗兒 for
 佛兒 four, fore
 回兒 where, were
 尤兒 your, you're
 抹兒 more

由→you, ew
 非由 few

次に<合>については、以下のように説明される。

其用法・以首次字・均撮其頭韻・緊些合念做一聲・不可以二聲間斷・此等讀法清文啟蒙³⁾一書・極其詳明・學者務宜考究

たとえば、次のようになる。

及→K, k, C, c
 薄及 pock, book
 扒及 back, pack, bag
 止及 check, cheek
 必及 pick, pig, beg, bog
 匿及 neck, niek
 密及 make, meak

士→S, s
 阿士 ass, as
 衣士 is

囉士 rose, lose
 東士 mouse
 哈士 has
 葉士 yes

また漢字 1 字で英語の音を表わす場合にも、法則性があり、決して場当たり的に漢字を用いているのではない。

たとえば、「的」→T, t, 「必」→P, p, 「力」→L, l, 「密」→M, m, 「非/弟」→F, f, 「示」→sh, 「治」→ch という具合である。

Thom は中国語の音韻体系と英語の音韻体系の違いを明確に認識していたようであり、「英語の音韻にあつて、中国語にはないものは注意すべきである」として th, -d, -t, -th, p, -pe, -b, -l, -le, -m, -me, -f, -fe, -ve などを上げており、たとえば、th (「特」で表す) については、次のように説明がなされている。

又有特字與的字頗有相別・乃特字歸於齒舌・漢人難得言明

この他、「複数形」の規則変化、不規則変化などの記述も非常に興味深いものである。

此士字者、另有一則、學者不可不知矣、英語比如余說一把椅子即係溫赤兒 one chairs、及至二把三把至千百萬把都要加一士字、如都赤兒士 two chairs、地兒衣 three 赤兒士 chairs、溫恨成列赤兒士 one hundred chairs、……六件東西昔士叮士 six things、是以四字含念者、大半係爲如此士字之故、……英語之大概雖加一士字、如指二多之數、尙有出現如一牙溫妒特 one tooth、二牙都地衣特 two teeth、一個人溫蠻 1 man、兩個人都眠 two men、……尙有不變改之語、然而甚少、如一隻綿羊溫示必 one sheep、二隻綿羊都示必 two sheep

こうしてみると、Thom は単なる外交官ではなく、実は優れた言語学者でもあったわけで、そのような言語学、中国語学の基礎の上に、漢訳イソップ『意拾喩言』は生まれたと言える。

1-6 「正音」と「官話」

本書は「正音」を採用したということは上述したが、この「正音」は実は「北方官話音」とは言いがたい面がある。本書の音韻体系については未整理であるが、たとえば、複数を表す「S」を、「士」で表記していたり、「six」を「昔士」で表記するのは、北方官話音とは認めにくいものである。 「及」で「K」や「C」を表すというのも口蓋化が起っていない証である。この時代、北方音では、「士」はすでに捲舌音であるはずであり、「昔」は入声でなくなっているはずである。そもそも「正音」が「北方官話音」とする前提が問題であり、内田1991で触れたように「正音」とは「南京官話」をその中心とする「南方音」と見なすのが妥当であろう。

語彙の面でも、“洗面盤”、“照面鏡”、“剃鬚刀”、“你再減點子罷”、“你也多添些是阿”、“日頭”、“這裡”、“那裡”、“曉得”のように「南方語」が見られる。

ただし、一方では“便宜得狠”、“忙得狠”、“喝茶”、“小衚衕”のように「北方語」も多く採用されており、語彙の面では「南北混淆」の現象が存在している。

なお、数字（空位の「0」の読み方と、その漢字）や時刻の中国語の表現には次のような興味のある言い方もある。これらについては今後の課題としたい。

9004 九千〇〇四

What o'clock is it? 幾下鐘

ten o'clock 十下鐘

It has just struck half past three 剛剛兒打了三下二刻

1-7 その他

ところで、本書は『華英通用雑話上巻』となっており、「下巻」の存在が気にかかるところである。

「序」には次のようにある。

此乃我英言音韻之大略，學之者，不可不留心玩讀，而並與我英人日常論及，即習慣成自然，其話自有轉圜之易，何患功之有不成者乎，至於英字詞句用何法，方能執筆成文，即下卷細提分晰詳解

文章の作り方等については「下巻」で詳しく述べるというのであるが、果たして「下巻」は出版されたのであろうか？

『華英通用雑話』の会話部分の一部が、実は高静亭『正音撮要』（嘉慶15年=1810）の「見面常談」（巻1・中・21-24葉）から取られている。（付附1参照）

また、Thom には別に、『The Chinese Speaker Part 1』（1846 Ning-po）があるが、それはまさに「正音撮要」の会話部分を採用し、その音注と英訳を付したものである⁹⁾。

こういった点を考えると、実際は「下巻」は出版されず、その代わりに「Chinese Speaker」を作ったとするのが妥当なようにも思われる。

2. 『増訂華英通話』

本書は、福沢諭吉により、日本で訓点を施されて、萬延庚申元年(1860)に翻刻出版されたもの（快堂蔵板）であるが、原書は中国で出版されたものであり、原書の姿をそのまま残すものであることから、ここでとりあげることにする。

版本としては、美濃型本（初版，2冊），と半紙型本（再版，1冊）があるが（『日本英語學書志』による），筆者が利用したのは関西大学増田文庫

所蔵の后者の版本である。

2-1 成書由来

日本においても中国と同様に、開国によって、それまでの「蘭学」から「英学」へという「時代的要請」の中で、英語学習の必要性が高まってくるという状況の下で本書は登場した。

その経緯について、福沢諭吉は凡例で以下のように述べている。

庚申之春、余從某君航海至桑方西斯哥港、適得清人子卿所著華英通語一篇于在港清商、仲夏歸凡之後、乃欲上梓、以公諸同志焉……

我皇國亦然、開港已來蕃舶輻輳、日加一日、有司商賈事管貿易者、咸有通譯之急、而刊行諸書能為其階梯者或鮮矣、今也適得此篇、乃宜譯焉、以答國家之急務、而余學英語日猶淺矣、素非其任也、如子卿則不然、已抱命世之才、而親灸英人之塾、千搓萬切、是譯之務、是以前著書、音之與義雅正而著實、莫毫可間然矣、但其所譯皆用其國字、故學者自非諳支那音者、則縱令解其義、弗能識其音也、況賈豎牙儉之輩乎、此乃余所以甘淺陋而譯之也……

語中無和譯者或有、本邦全無名物者或雖適有類似者、以穩當未詳、故不妄下譯、義譯主存英語之意、故間與原譯齟齬、然漢譯亦未可保必無無謬也、看官勿慢罪和譯之杜撰……

かの咸臨丸でのアメリカ行きの際に、サンフランシスコで求めたものが、この「清人、子卿」の著した『華英通語』であり、当時の日本には適当な英語入門書がなかったために、これに和訳とカナによる読みを付して出版したというわけである。

ちなみに、次のように「ウ」とかいう表記を用いたのは本書が初めてであると言われている。

ウワ附濁點者ブバ與ウワ之間音也・ヌ字要急音與上字合韻之・稍近於
ン音而自有別……

2-2 原著者及び原著成立年代

原著者の「子卿」については、まだよくわかっていない。

原著の成立年代については、「咸豐乙卯（1855）」の「何紫庭」（子卿の友人、この人についても未詳）の序が付されているところから、1855年前後ということになる。

2-3 本書の特徴

本書は、先の『華英通用雜話』が、同じ範疇のものを大体同じ所に置いてはいたものの、明確な分類はしていなかったのに対し、以下のような46の明確な分類を行っている。

天文類、地理類、人倫類、職分類、國寶類、五金類、玉石類、數目類、時節類、刑法類、紬緞類、布疋類、首飾類、顏色類、瓜菜類、藥材類、疾病類、茶葉類、通商類、食物類、酒名類、飛禽類、走獸類、魚蝦類、器用類、房屋類、百工類、菓子類、身體類、草木類、各埠類、船隻類、炮製類、寫字・房什類、粧扮類、工器類、房内・用物類、單字類、二字類、三字類、四字類、五字類、六字類、七字類、長句類、單式類

本書で使われている語彙には広東方言が多く見られる。たとえば、孖、佬、雞公（北方官話では公雞となる）佢などである。当然、音注も広東音を基にしている。

3. 『英話註解』

3-1 著者と成書由来

本書の著者は、次の序（馮澤夫による）に見えるように、張寶楚、馮對山（澤夫）、尹紫芳、鄭久也、姜紱五（敦五）である。それぞれ如何なる人物であるかは未詳。

竊維中外通商，始於乾隆年間，廣東之香港，斯時皆用粵人爲通事，以通其語言，卽我幫業廣號者，均與十三行交易，不知外國商情也，至道光壬寅年，奉旨五口通商，貿易日盛，而以上海爲大宗，初通之際，通事者仍係粵人居多，邇年以來，兩江所屬附縣亦不乏人，而吾邑惟尹紫芳，鄭久也，姜敦五諸君而已，茲奉諭旨，准予各口通商，中外交易，自必更加落盛，但語言不通，雖善於經營者，未免齟齬，吾邑藉於此者十居七八，自宜互相習學，然函欲習學英語者，亦苦無門可入耳，向有英語一書，所註均係廣音，好學者仍無把握，今余會商寶楚張君，對山馮君，紫芳尹君，久也鄭君，絃五姜君等，彙資著英語註解一書，註以勾章鄉音，分門別類，使初學者便於記誦，其中細微曲折，雖不能悉載其辭，而英商之方言已具大略，是書也或亦吾邑懋遷之一助云 <序>

この序によれば、これまでに『英語』という英語学習書があったが、それは「広東音」で注音がなされており、広東音を知らないものにとってはつかみどころがなく、そこで、上記の五名によって、「勾章」の「郷音」での音注を付けて『英語註解』として出版したというのである。

「勾章」とは寧波の旧称であり、「郷音」とは「官音」に対する言葉で「方言音」ということである。

『英語』という本がどういったものかはよくわからないが、恐らく、先にふれた『華英通話』の類のものであることは推測される。(あるいは、『華英通話』そのものの可能性もある)

3-2 成書年代

序と箴言にそれぞれ「咸豐庚申」「咸豐十年」(1860)とあるから、1860年前後である。

なお、今回利用したのは、上海掃葉山房書坊の「光緒辛巳(1881)」の重刻本である(関西大学東西学術研究所所蔵)。

3-3 内容

すでに述べたように、本書は「寧波音」で音注がなされており、つまり「呉語」の音系を反映していると考えられる。

たとえば、以下のようである。

Sun	生
Mud	麥
North	拿司
India	英弟也
Corea	高力也
River	而勒佛

次のような用法も、南方語である⁶⁾。

你添些多少

我減些有限

また、本書においても、『華英通話』と同様に、次のように語彙や文型の分類（39の分類）がなされている。

各國領頭門，天文門，地理門，時令門，君臣門，人倫門，師友門，官署門，屋宇門，帳房門，船車門，軍器門，器皿門，床舖門，筵席門，衣服門，五穀門，食用門，醫道門，人身門，禽獸門，花草竹木門，數目門，銀數目門，洋數目門，五金門，顏色門，蛇蟲門，秤尺什件門，稅捐門，進口貨門，出口貨門，壹字語門，貳字語門，參字語門，肆字語門，伍字語門，長句語門

なお、本書の英語には、以下のように、規範的な文とは言いがたいものも含まれている。この点、『華英通用雜話』とは異なり、当時の中国人の英語のレベルを示しているものとも言える。すなわち、ネイティブスピーカーとそうでないとの違いでもあろう。あるいは、先に中国語があり、それに対応する英語を加えていったのかも知れない。いずれにしても、一種の「Pidgin」の現象が見られる。

你几時走 You go what time
不要忘記 No want forget
不能進城 No can inter city

3-4 本書の普及度

本書はかなり普及したようである。たとえば、掃葉山房書坊の識語には次のようにある。

英話註解一書、久已膾炙人口、厥後續出英字指南、英語集全、英字入門等書

また、商務印書館を舞台として、近代中国の英語教育に大きな貢献をした周越然の『六十回憶』（1944）にも次のようにある⁷⁾。

余十一、十二歳時、於誦讀左氏傳之暇、常常偷看家藏之木刻本『英話註解』。此書作者之姓氏、余已忘之矣、但確知其爲廣東人。書中單字簡句皆有翻譯、且有注音。余在一年以內、每株自己上新書、自己溫習課、將全書強記無遺、以爲英語之全程畢也。

4. 『英語集全』『英字入門』『英字指南』など

『英話註解』以後、少なくとも、次のような英語学習書が現れている。

先ず、『英語集全』であるが、同治元年（1862）、唐廷樞によって、広東の緯經堂から出版された。全六冊からなり、漢字による注音の説明も詳細である。語彙の分類もなされている。注音は広東音を基にしており、語彙には広東方言も多い。

『英字入門』は、同治十三年（1874）、上海で出版された。著者は曹麟。筆者は未見であるが、前述の『六十回憶』にもその書名がみえている。

『英字指南』は、光緒五年（1879）、上海廣方言館出身（林樂知などに学ぶ）の楊勳によるもので、呉音（上海音）による注音がなされている。なお、本書は1901-2年頃に商務印書館から増訂版（洋装本）が出版されている。

その後、このような初期の英語学習書の基礎の上に、1898年に商務印書館の最初の出版物である『華英初階』『華英進階』が登場し、さらには、英語学習雑誌なども出版されていくことになるわけである。

5. 近代中国語語彙史研究との関わり

さて、今回とりあげた英語学習書は、近代中国語語彙史研究や日中欧言語交流史との関わりにおいても重要な位置を占めている。

まず、それらが作られた時期をみると、いずれも1840年代から1860年代のものである。つまり、この時期は、日本語の影響が極めて薄い時期と考えられる。とすれば、これらの学習書に収められている語彙は、非日本語借用語のフィルターと成りうるものである。

また、「AはBなり」（Aは英語、Bはその訳語としての中国語）と言う場合、Bは容易なもの、こなれたもの、（一定程度の）定着したものと考えるのが普通である。特に、初学者のために出版されたものである以上、その語彙は、そのようなものと考えるのが妥当であろう。

さらに、これらの語彙と、同時期あるいはそれ以降に出版された欧米人の手になる「英漢辞典」、そして、中国人の手になる商務印書館を中心とする一連の「英漢辞典」シリーズとの比較対照も重要になってくる。それぞれの影響関係である。もちろん、英語学習書間の影響関係も念頭にいれなければならないだろう。（付録2として、試みに、四種の語彙対照表を掲げておいたが、継承と放棄の過程がある程度読みとれる。たとえば、『華英通用雑話』と『英語註解』、又、『増訂華英通語』と『英語集全』との間には、それぞれ明らかに影響関係がうかがえる。）

当初の予定では、以上のことまで論述するつもりであったが、このところの雑用に追われ、当初の目的を達成することができなくなった。今後の課題としておきたい。

注

- 1) 『近代来華外国人名辞典』では「1843年10月に英国駐寧波初代領事」とあるが『清季内外使領年表』では「道光23年10月=1843年12月」とある。つまり『近代来華外国人名辞典』では旧暦と新暦を混同している。
- 2) ただ『日本英語学書志』に収められている図版によると、「漢英通用雑話」でなく、元の「華英通用雑話」となっている。つまり、実際に「漢英」の名が付されたものが出版されたか否かは疑問が残る。
- 3) 『清文啓蒙』(1730)は舞格によって著された清文の学習書。Wylieの英訳本(1855)もある。
- 4) 周振鶴1996では、『華英通用雑話』の音注は「北方官話によっている」としているが、これは筆者と意見を異にするものである。
- 5) この点については実は太田辰夫氏が「清代の北京語について」(1950)の中ですでに指摘されている。ただ、太田氏は「The Chinese Speaker」の出版年を1814年とされているが、Thom の履歴と符合せず(1814年とすれば、Thom が7歳の時)、1846年の誤りかと思われる。太田氏のこの論文はその後、『中国語文論集語学篇』(汲古書院1995)にも収められているが、それでも初出と同じように1814年となっており、何かの異端があるのかも知れない。
- 6) 周振鶴氏は、これらを広東方言の用法としているが、実は、この文は『華英通用雑話』にも見られ、むしろ寧波などの南方語であると考えた方がよい。
- 7) 周越然のこの書には中国人の英語学習にまつわる様々な興味深いエピソードが述べられている。たとえば、西洋人は礼節を重んずるというのに、何故、「各得罵人」(Good morning)と言うのか。或いは、中国と西洋には「錯」と「true (楸)」、「頭」と「toe (足趾)」、「櫻」と「low (低)」、「白」と「Black (黒)」、「灰」と「white (白)」、「茅廁」と「mouth (口)」のように、似通った音で全く反対の意味を持つものがある等々。これらの記述を見ると、「表意文字の宿命」というか、やはり中国は「漢字の世界」であることを痛感する。

<参考文献>

周越然 1944『六十回憶』上海太平書局印行

- 周振鶴 1996「鬼話・華英通語及其他」(『読書』1996.3)
- 荒木伊兵衛 1931『日本英語學書志』創元社(復刻版 日本図書センター1982)
- 内田慶市 1991「南京官音の一資料」(『中文集刊』第3号)
- 内田慶市 1994「イソップ東漸」(『泊園』第33号)
- 内田慶市 1996「イソップの東漸補遺」(『関西大学中國文學會紀要』第17号)
- 『近代來華外國人名辭典』1981 中国社会科学出版社
- 『清季中外使領年表』1985 中華書局
- 太田辰夫 1950「清代の北京語について」(のち『中国語文論集語学篇』1955 汲古書院に収められる)

〔付錄 1〕

華英通用雜話	正音撮要
遠教得狠了	【譬如客進門問道】 老大哥遠教得狠了
豈敢彼此都不相見好久了	【答道】 豈敢，彼此都不相見好久了
好阿，近來恭喜阿，高陞阿，發財阿	【問道】 好啊，近來恭喜阿，高陞阿，發財阿
好說，蒙過獎了，托你老人家的福，還算平安，但是沒什麼好處	【答道】 好說，蒙過獎了，托你老人家的福，還算平安，但是沒什麼好處
令尊大人，令堂太太都納福阿，替我請安了，令兄，令弟那裡，都替我問好了	【問道】 令尊大人，令堂太太都納福阿，替我請安了，令兄，令弟那裡，都替我問好了
不敢當了，家父，家母都還康健，家兄，舍弟都托頓呢	【答道】 不敢當了，家父，家母都還康健，家兄，舍弟都托頓呢
去年令尊壽誕，令郎又榮娶，我還沒給你道喜呢，實在短禮得狠了	【問道】 去年令尊壽誕，令郎又榮娶，我還沒給你道喜呢，短禮得狠了
家父生辰，他老人家不叫給人知道，小兒貧娶，不敢驚動了，所以我都不給你送信了	【答道】 家父生辰，他老人家不叫給人知道，小兒貧娶，不敢驚動了，所以我都不給你送信了
我前年有件小事承你費心，替我出力奔走一鬮，我還沒給你道乏	【問道】 我前年有件小事承呢費心，替我出力奔走一鬮，我還沒給你道乏
大夥兒相好，該當效勞罷哩，單怕我張羅不到呢	【答道】 大夥兒相好，該當效勞罷哩，單怕我張羅不到呢
你前月送我這麼些東西，我領了還沒給你道謝呢	【問道】 你前月送我這麼些東西，我領了還沒給你道謝呢
這點粗東西，算甚麼呢，有甚麼好謝呢，你提出口，我就臊了	【答問】 這點粗東西，算甚麼呢，有甚麼好謝呢，你提出口，我就臊了
大哥你是個大才大用的人，為甚麼不出門，我點事業做做呢	【問道】 大哥你是個大才大用的人，為甚麼不出門，我點事業做做呢
我是個愚蠢的人，任甚麼都不會，又沒個能幹，只可在家裡藏著了	【答道】 我是個愚蠢的人，任甚麼都不會，又沒個能幹，只可在家裡藏著了

<p>大哥你這幾年出門，實在好阿，大有所望阿</p>	<p>【回問道】 大哥你這幾年出門，實在好阿，大有所望阿</p>
<p>見笑我有甚麼能耐呢，能幹甚麼呢，不過餓口而已罷哩</p>	<p>【答道】 見笑我有甚麼能耐呢，能幹甚麼呢，不過餓口而已罷哩</p>
<p>近來外頭有什麼新聞呢</p>	<p>【問道】 近來外頭有什麼新聞呢</p>
<p>我那裡知道呢，我總沒遠出過門，連外省外府我都沒有去過，官常中又不大走動，衙門裡頭的朋友們又不大交參，所以外面的事情總不弄得，將來我有空可以走開的時候，我都要進京走一趟，順便經過各省地方逛逛見見時面也可，不然人家問起我來，我不弄得，就成了個鄉巴佬一樣了</p>	<p>【答道】 我那裡知道呢，我總沒遠出過門，連外省外府我都沒有去過，官常中又不大走動，衙門裡頭的朋友們又不大交參，所以外面的事情總不弄得，將來我有空可以走開的時候，我都要進京走一趟，順便經過各省地方逛逛見見時面也可，不然人家問起我來，我不弄得，就成了個鄉巴佬一樣了</p>
<p>咱們相與幾年了，我素每蒙你老人家的情，這麼過愛我，這麼抬愛我，這麼疼我，實在有緣法了，總是我兄弟不能補你的情這個怎麼好呢</p>	<p>【問道】 咱們相與幾年了，我素每蒙你老人家的情，這麼過愛我，這麼抬愛我，這麼疼我，實在有緣法了，總是我兄弟不能補你的情這個怎麼好呢</p>
<p>這是那裡話呢，你太言重了，太謙了，我多少事情還要仰仗你的，還要討你教的，還要你提拔我的，我還不能報你的情，你怎麼倒說這宗謙話呢，令我當不起了，你還要格外體諒我，擔戴我，栽培我，纔好呢</p>	<p>【答道】 這是那裡話呢，你太言重了，太謙了，我多少事情還要仰仗你的，還要討你教的，還要你提拔我的，我還不能報你的情，你怎麼倒說這宗謙話呢，令我當不起了，你還要格外體諒我，擔戴我，栽培我，纔好呢</p>
<p>大哥我這程子有點兒，總不得空，實在少候了，少請安了，你閒常沒有事，請到我寒舍坐坐了，談談了，到我那裡吃頓便飯都好阿，爲什麼總不賞臉兒呢</p>	<p>【問道】 大哥我這程子有點兒，總不得空，實在少候了，少請安了，你閒常沒有事，請到我寒舍坐坐了，談談了，到我那裡吃頓便飯都好阿，爲什麼總不賞臉兒呢</p>
<p>你寧怎麼這樣說呢，我這程子也有點事兒，總離不了家，所以沒有到你那裡請安，你今兒大遠的來了，就在我這裡敘談敘談，多住幾天兒，纔回去了</p>	<p>【答道】 你寧怎麼這樣說呢，我這程子也有點事兒，總離不了家，所以沒有到你那裡請安，你今兒大遠的來了，就在我這裡敘談敘談，多住幾天兒，纔回去了</p>

老大哥你太珍重了，你到我那裡坐，我就隨便兒，一點禮貌都沒有，我到你這裡呢，你聽見我的聲兒，務必要接到大門口，進了堂屋，又務必要讓坐，臨走的時候，又務必要送出大門口，沒有一遭兒不是這麼著，你叫我兄弟怎麼當得起呢

【問道】 老大哥你太珍重了，你到我那裡坐，我就隨便兒，一點禮貌都沒有，我到你這裡呢，你聽見我的聲兒，務必要接到大門口，進了堂屋，又務必要讓坐，臨走的時候，又務必要送出大門口，沒有一遭兒上是這麼著，你叫我兄弟怎麼當得起呢

我的好哥哥，你又比我年長，任甚麼都比我高，又這麼疼我兄弟，你寧過來，我不敢不恭敬你寧嗎，我敢錯了禮嗎，像我這個還算懶怠的呢，還有比我拘禮的呢，見了人，務必要作揖拉手摟腰，見了長一輩的，又務必要打恭打千，這是越發珍重了，其實朋友們走攏，不必太拘泥，然而也不好太簡慢，大拘泥了，大夥都覺得煩苦，太簡慢了，一點禮貌都沒有，又叫旁人瞧著，太不像樣，你說是不是呢

【答道】 我的好哥哥，你又比我年長，任甚麼都比我高，又這麼疼我兄弟，你寧過來，我不敢不恭敬你寧嗎，我敢錯了禮嗎，像我這個還算懶怠的呢，還有比我拘禮的呢，見了人，務必要作揖拉手摟腰，見了長一輩的，又務必要打恭打千，這是越發珍重了，其實朋友們走攏，不必太拘泥，然而也不好太簡慢，大拘泥了，大夥都視得煩苦，太簡慢了，一點禮貌都沒有，又叫旁人瞧著，太不像樣，你說是不是呢

〔附錄 2〕 語彙對照表

	A	B	C	D	E
1		華英通用 雜 話	增訂華英 通 語	英語註解	英語集全
2	Academy		學堂		社學
3	Adjutant general	統領		統領	
4	Admiral	水師提督	水司提督	水師提督	水師提督
5	After two years			停兩年	
6	Agent			經手	
7	Babber		剃頭匠		剃頭佬
8	Baker		饅頭匠		麵包師傅
9	Bakershop				餅舖
10	Balance			天平	
11	Balloon				風球
12	Barometer		風雨針		
13	Bathing room		洗身房	浴桶	
14	Bay		海灣		海爭
15	Beef steak		鐵靶牛肉		鐵靶牛肉
16	beer	大麥酒	啤酒	苦酒	啤酒
17	Biscuit		麵餅乾		麵餅，麵餅 乾
18	Black	有黑的	黑色	元色	黑色
19	blind	盲眼	瞽	瞽	盲佬
20	Boots	靴子		雨靴	靴
21	Brandy		罷蘭地	紅毛酒	罷爛地酒水
22	bread	饅頭	麵頭		麵頭
23	Bread pudding		麵頭布頭		麵頭布頭
24	Break fast		早餐	早點	

	A	B	C	D	E
25	broker	經紀的			
26	Broker's shop		經紀		
27	Buck wheat		三角麥	蕎麥	三角麥
28	Butter		牛油		牛油
29	Canal			河路	
30	Captain	守備	守備	守備	
31	Carriage			車	
32	Casket		首飾箱		首飾箱
33	Celestial sphere		天球	天球	
34	Certificate Permit	執照		執照	
35	Cheese		牛奶餅		牛奶酥
36	Chiefmate			大夫	
37	Cigar		呂宋煙	支頭煙	外國煙，呂宋煙
38	Civilian office	文官	文官	文官	文官
39	Clock		時辰鐘	自鳴鐘	自鳴鐘，時辰鐘
40	Clothes stand	衣架		衣架	衣架
41	Cloud	雲	雲	雲	雲
42	Club house		會館	會館	
43	Cock		雞公		雞公
44	Coffee mill		咖啡磨	咖啡磨	
45	Collector of custom	海關監督		海關監督	
46	College		書院		書院
47	Comet	彗星		彗星	彗星
48	Commerce		貿易		貿易
49	Comprador		買辦		買辦

	A	B	C	D	E
50	Constipation		大便閉	大便閉	
51	Consul		領事官		領事官
52	Consulate			公館, 領事公館	
53	Consulate			領事公館	
54	Corporal	外委		外委	外委
55	Councillor chamber			內閣	內閣
56	Country			領頭	
57	Courier's sandal		千里馬		千里馬
58	Court yard			天井	天井
59	Cow's milk, Cream	牛奶	牛乳	牛奶	牛乳
60	Creek			河	
61	Curry		加尤		架利
62	custom house	關口	關津, 關口		海關
63	Defendant	被告	被告	被告	被告
64	Dew	下露		露	露
65	Dinner		大餐	夜飯	
66	Director		主事		
67	Disease of uninary			小便塞	
68	Doctor	醫生	醫先	醫生	醫生
69	Dull	天氣陰了		天陰	天陰
70	ear rings	耳環	耳環		耳環
71	eclipse of the moon	月蝕		月蝕	月蝕
72	Eclipse of the sun	日蝕		日蝕	日蝕
73	Engineer		絞車者	火輪匠	
74	Export		出口		出口

	A	B	C	D	E
75	External practice			外科	
76	Fair weather	天氣晴了		天晴	好天
77	Fair Wind	順風		順風	順風
78	Fire engine			水龍	火車
79	Fog	下霧		霧	霧
80	Foul Wind	逆風		逆風	逆風
81	Frost	下霜		霜	霜
82	General in division	陸路提督		陸路提督	
83	Gentry	紳士		紳士	
84	Goldpen				金筆
85	Gulf		海股		
86	Hail	下雹		雹	雹
87	Half hour				半點
88	Half past one			一點半	(九點半)
89	half past three	三下二刻			
90	Halo round the moon			月暈	
91	Halo round the sun			日暈	日暈
92	Ham		金腿	火腿	火腿
93	head dresses	首飾			
94	Heaven Sky	天	天	天	天
95	High way	官路	官路	官路	
96	Hospital		醫館		醫院
97	Hundred five			壹百零五	
98	Hundred one	一百〇一		壹百零壹	一百零一
99	hundred ten	一百一十		壹百拾	一百零十

	A	B	C	D	E
100	Ice box			冰箱	
101	Import		入口		進口
102	Interest		利息		利息
103	Internal practice			內科	
104	interpreter or linguist	通事	通事		繙譯
105	Island			海島	島
106	It rains	下雨		落雨	落雨
107	Jellies		車厘		
108	Juice		汁		
109	Jupiter		木星	木星	木星
110	Knight	巴岡魯		巴岡魯	
111	Landing place			埠頭	
112	Lane	小箭街		街	巷
113	large court	天井			
114	Last year	去年		舊年	舊年
115	Lavender, Perfumery		香水		香水
116	law	法律			
117	Lead pencil		鉛筆	鉛筆	鉛筆
118	Level land		平地	平地	平地
119	Library		書樓		書樓
120	Lieutenant colonel	遊擊		遊擊	
121	Lieutenant general	都統		都統	
122	Lieutenant governor	撫院		撫院	
123	Light house		更樓		
124	Lightning			閃	

	A	B	C	D	E
125	Lightning	打閃		電	電
126	Looking glass	照面鏡	照身鏡	玻璃鏡	掛鏡，照身鏡，照面鏡
127	Major general		提督		
128	Mars		火星	火星	火星
129	Mercury		水星	水星	
130	Military office	武官	武官	武官	
131	Military tactics			教場	
132	Mist			霞	
133	Moon	月光	月	月	月
134	Musician		八音		八音仔
135	Newspaper				新聞紙
136	Nine minutes quarter past ten			十點一刻九分	
137	nine thousand and four	九千〇〇四			
138	Ocean			大洋	大洋海
139	One hour				四刻 (一點鐘)
140	One hour				一點鐘久
141	One hundred and eleven				一百十一
142	One o'clock			一點鐘	一點鐘
143	One quarter past one			一點一刻	一點一刻
144	One thousand and ten				一千零一十
145	One thousand and one				一千零一
146	Paddle steamer			明火船	
147	Palintiff	原告	原告	原告	原告
148	parade ground	教場			教場
149	Pass		關津		

	A	B	C	D	E
150	Passport		紅牌		紅牌
151	Pay duty		納稅		
152	Peace		太平		
153	Pencil		筆	筆	筆
154	People	百姓		百姓	
155	Perfumed soap		香鹼		香鹼
156	Petty Port			碼頭	埠頭
157	Physician			內科先生	
158	Piano		琴蓋		八音琴
159	Pickle		醬		
160	place of execution	法場			
161	Planet		行星		
162	Police man			巡捕	
163	Police office		差館	巡捕房	
164	Pomatum		香油		香油
165	Post office		書信館		書信館
166	Potatoes	蕃薯	番薯	蕃茄	薯仔, 蕃薯
167	President		監督		
168	Prime Minister	宰相	冢宰	宰相	宰相
169	Printing office		印字館		印字館
170	Private way			私路	
171	public office	公館	衙門		公所
172	Pudding				布類
173	Railroad				火車路
174	Rainbow	天虹	虹	虹	虹

	A	B	C	D	E
175	Receipt		收單		
176	Regulation	章程			
177	Regulation law		律例	律例	律例
178	Rice pancake		飯餅		
179	River	江，河		江	河
180	Round bread			圓饅頭	
181	Sandal, Straw shoes		草鞋		草鞋
182	Sash		圍		
183	Saturn		土星	土星	
184	Sausage		蠟腸		臘腸，蠟腸
185	School		書館	書堂	書館
186	school master	先生	師傅		
187	scholar	門生		學生	學生
188	Screw steamer			暗火船	暗車火船
189	Seal maker		圖書匠		刻圖章師傅
190	Security		擔保		保人
191	Sherry wine		些尤	舍梨酒	
192	Shoes	鞋子	鞋	鞋	鞋(對)
193	Shooting star			流星	
194	Signature			掛號	
195	Snow	下雪		雪	雪
196	Soap		香鹼	肥皂	
197	soy	醬	豉油		豉油，醬油
198	Special officer	委員		委員	委員
199	Sponge cake	蛋糕		蛋糕	餅

	A	B	C	D	E
200	Spy-glass	千里鏡		千里鏡	千里鏡
201	Square bread			方饅頭	
202	Stamp			圖書	
203	Star	星宿		星	星
204	Statuter	律例			
205	Steam carriage			火輪車	
206	Steamer	火輪船	火船	火輪船	火船
207	Steel pen		鋼筆		鐵筆
208	Steward		管事		管事
209	Stockings	襪子		襪	襪頭
210	Strait		海峽		
211	Student				書生
212	Sugar candy	冰糖	冰糖	冰糖粉	冰糖
213	Sun	日頭，太陽	日	日	日
214	Sun-dial			向盤	
215	Surgeon			外科先生	
216	Tabacco				煙餅
217	Tea shop, tea house	茶館		茶館	茶館
218	Teacher	師傅	先生	先生	先生
219	Telescope		千里鏡	千里鏡	千里鏡
220	Ten minutes less two o'clock			兩點少十分	(六點鐘欠五分)
221	ten o'clock	十下鐘			
222	Terrestrial globe			地球	地球
223	Thermometer		寒暑針		
224	thesis	文章			

	A	B	C	D	E
225	Three quarters one o'clock			一點三刻	(十二點三刻)
226	Thunder	打雷	雷	雷	雷
227	Tiffin		小食	中點	
228	To shave			剃頭	
229	Tomatum		番茄	番茄	番茄
230	Two hours				一個時辰 (兩點鐘)
231	typhoon	颶風			
232	Umbrella	雨傘	洋遮	雨傘	傘，雨遮，遮
233	Vaccination			種痘	
234	Venus		金星	金星	金星
235	Very storm			風暴	
236	viceroy	總督		總督	
237	Volunteers	義勇		義勇	
238	Wait me day, Stop a day			停一日	
239	Wash hand basin	洗面盤		面盆	面盤
240	Watch		時辰鐘	錶	時辰表
241	Watch tower			更樓	更樓
242	Watchmaker		標匠	修錶匠	
243	White sugar			白糖	白糖
244	Wind	風	風	風	風
245	Window	窗門	窗門	窗門	窗
246	Winnow fan			風扇	風扇
247					
248					
249					